

情 報 公 開 文 書

研究の名称	前立腺生検後の合併症の検討
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学附属病院 泌尿器科 講師 桒山 佳樹
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 前立腺癌の診断に必要な前立腺生検後の合併症を調べて、その頻度や傾向を把握することによって、今後の対策を検討します。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2028 年 12 月 31 日 【研究対象者】 2021 年 6 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までに前立腺癌疑いにより前立腺生検をうけた患者さんを対象としています。 【研究資金、利益相反の状況】 この研究において公開する利益相反はありません。 研究費は腎泌尿器科学講座の医局・講座費を使用します。 【個人情報の取扱い】 学会などの発表の際には、個人情報保護に留意し、個人の特定が出来ないようにします。 【研究結果の公表の方法】 泌尿器科系及び感染症系の学会や学術誌での発表を予定しています。 【試料・情報の他機関への提供有無】 無 【外国にある者への提供について】 該当なし
②利用又は提供する試料・情報の項目	【試料・情報の項目】 既に検査された検査結果を電子カルテより情報（背景、原因菌、画像情報、検査結果、経過、治療方法）収集を行います。収集しました情報を他の機関へ提供することはありません。学会などの発表の際には、個人情報保護に留意し、個人の特定が出来ないようにします。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 2026 年 08 月 01 日

④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長 山本 善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	電子カルテより情報収集を行います。
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院 泌尿器科 講師 桧山 佳樹
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院長 山本 善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者からの除外（情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7372 FAX 076-434-5039 E-mail mayahi55@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 泌尿器科 講師 桧山 佳樹